



グループのご案内

2023年12月末時点

STOCK CODE **9449**

<https://www.gmo.jp/>

グループ概要 | コーポレートスローガン

創業以来、「インターネットのインフラ・サービスインフラ」を一貫して提供

すべての人にインターネット

GMO

グループ概要

本社	GMOインターネットグループ株式会社
代表者	代表取締役グループ代表 会長兼社長執行役員・CEO 熊谷 正寿
所在地	(グループ本社) 東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー (グループ第2本社) 東京都渋谷区道玄坂1丁目2番3号 渋谷フクラス
設立	1991年5月24日
証券コード	9449 (東京証券取引所プライム市場)
事業内容	インターネットインフラ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資本金	50億円
グループパートナー数	7,438名
グループ会社数	連結106社 (2023年12月末時点)



グループ概要

変化の速いインターネット市場へ対応するため、権限を分散したグループ経営を志向

上場10社を中心とする

グループ106社

グループ概要

プライム	: 3社
スタンダード	: 3社
グロース	: 4社

グループ時価総額

1兆2,153億円

※時価総額は2024年2月9日時点

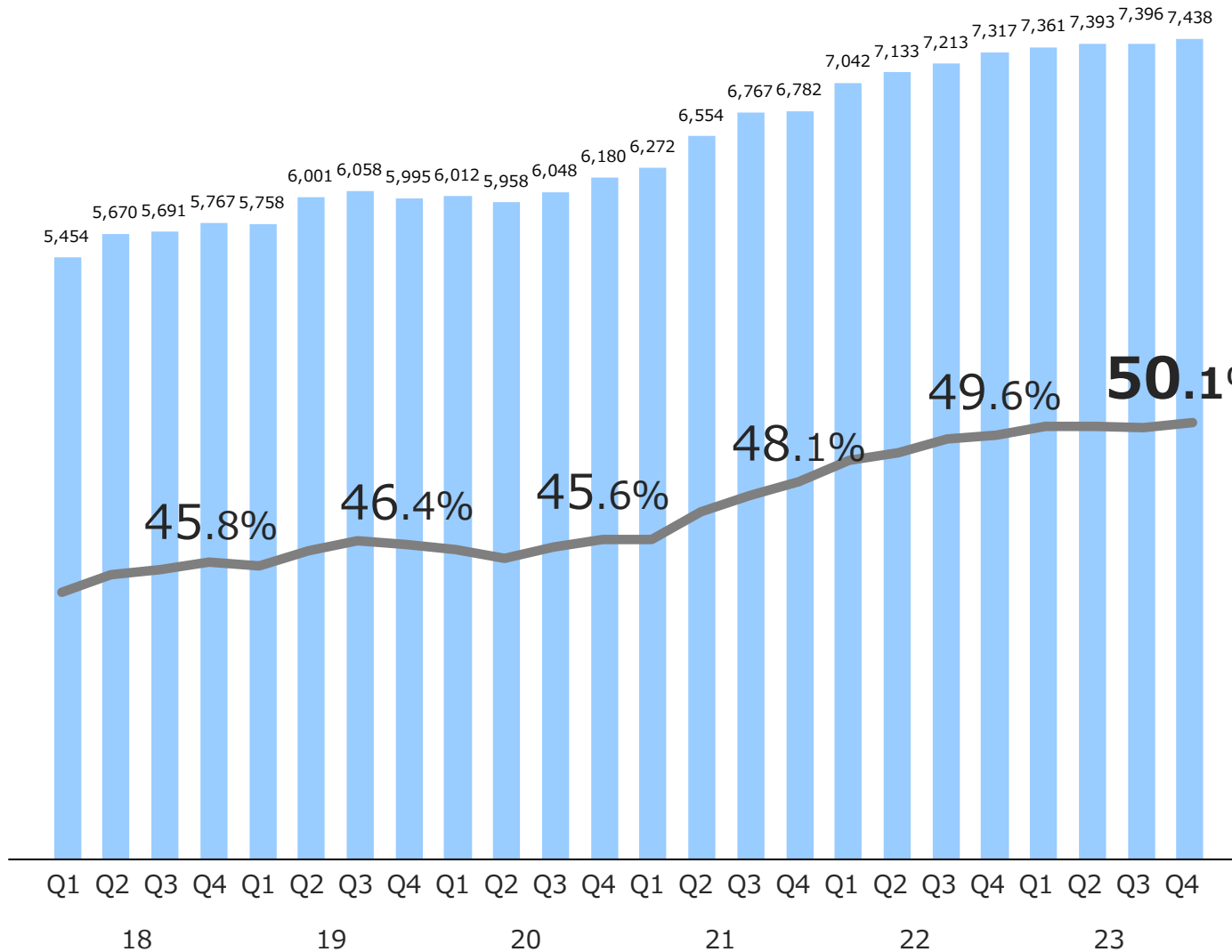
インターネットのプロ集団

7,438名

強み

自社開発・運用

強み① 自社開発・運用



エンジニア・クリエイター比率

目標 **60%**

■ 総パートナー（役員・非常勤役員を除く）（人）
— うち、エンジニア・クリエイター比率（%）

※持分法適用会社（GMOあおぞらネット銀行など）のパートナー数は含んでおりません。
なお、2023年12月末時点での上記パートナー数は306名となります。

岩盤ストック収益

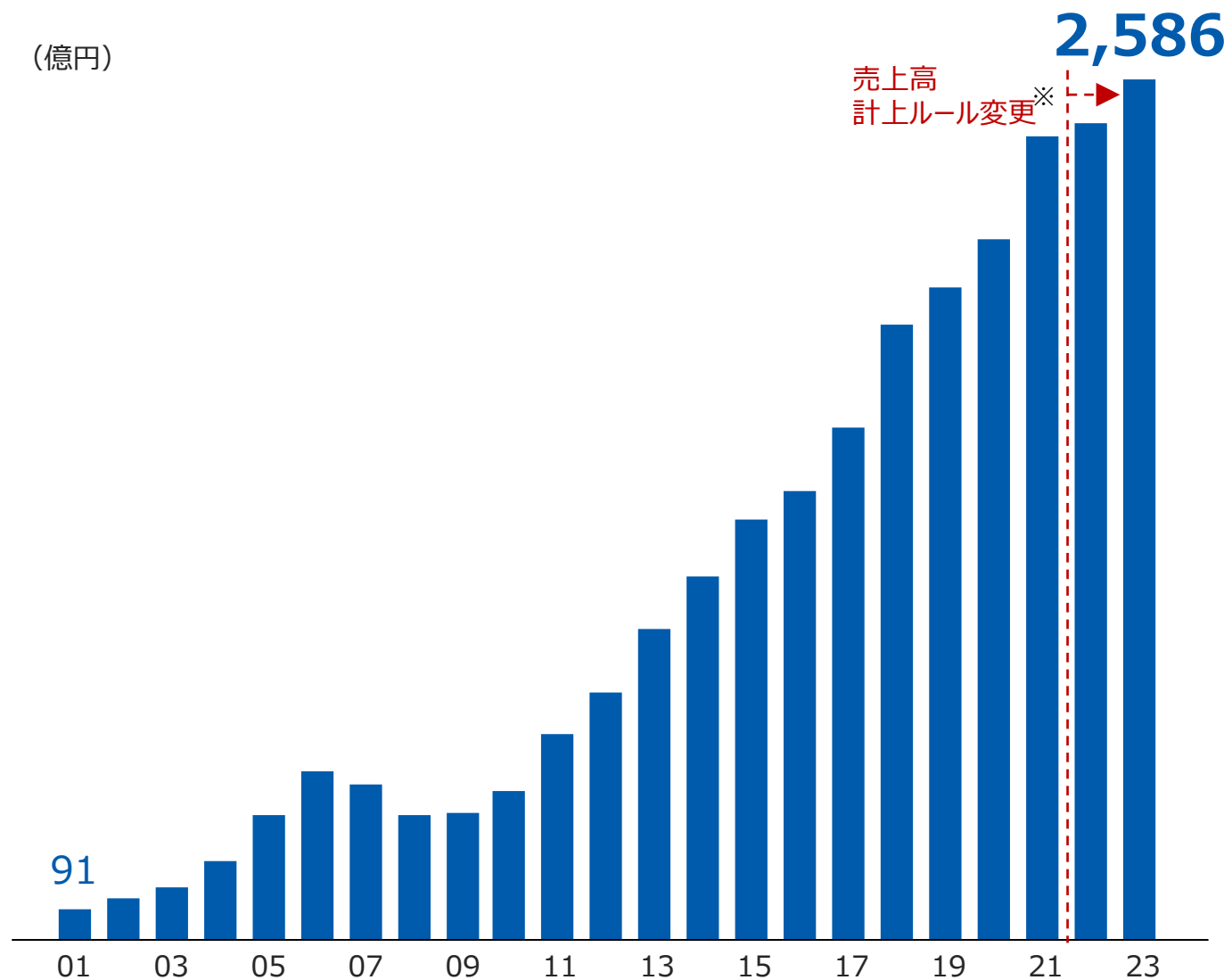
強み②岩盤ストック収益とは

無くならない、無くてはならない

かつ

継続課金の商材

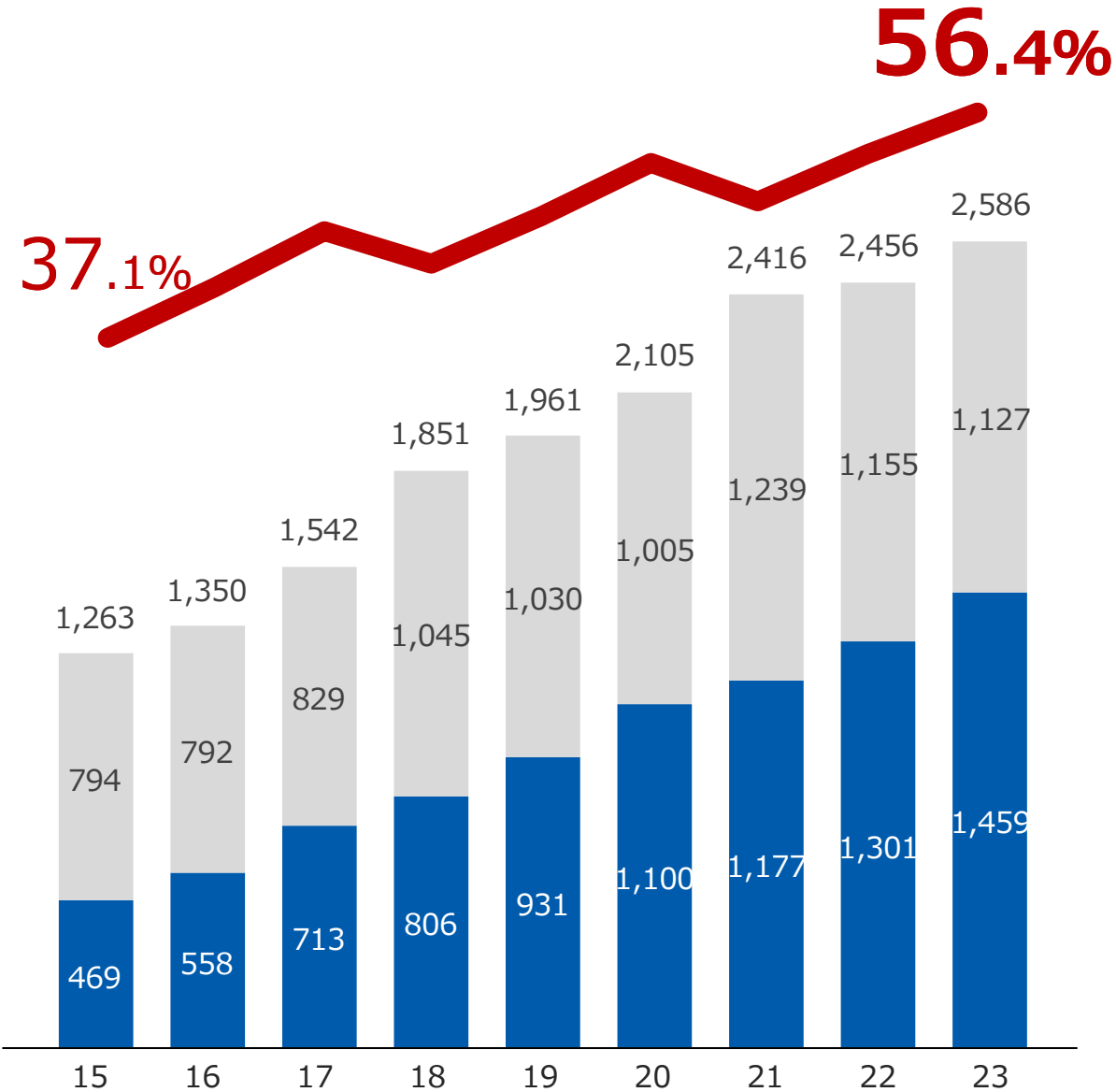
強み②連結売上高 推移



持続的成長を実現

※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)適用による影響額

強み②連結売上高の分析

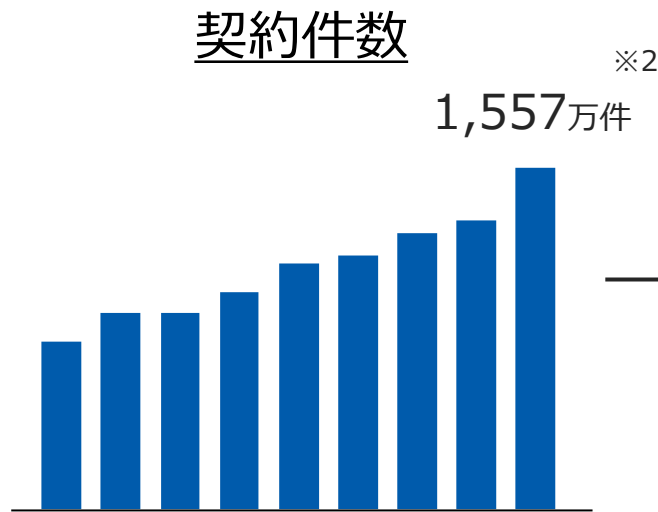
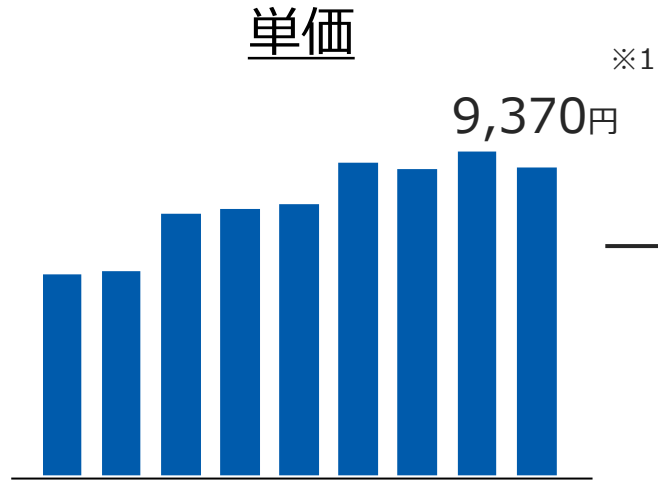


持続的成長を支える 岩盤ストック収益

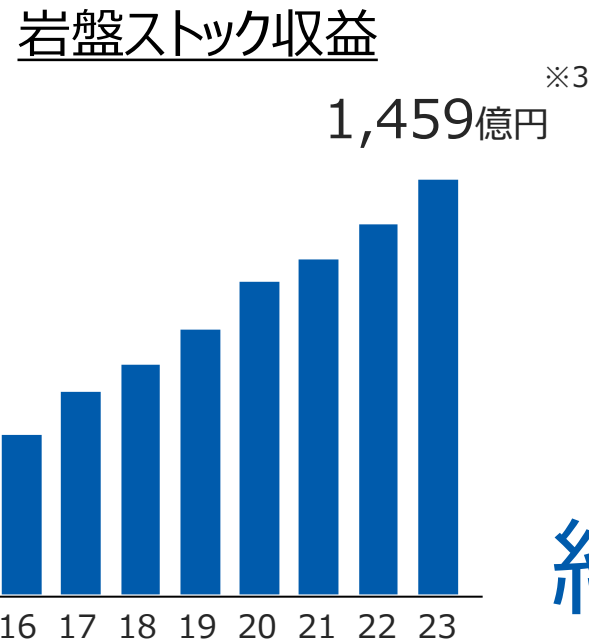
- 岩盤ストック収益 (億円)[※]
- その他収益 (億円)
- 岩盤ストック収益比率 (%)

※ インフラ事業におけるドメイン、クラウド・ホスティング、セキュリティの一部（ストック&トランザクション）、EC支援の一部（ECプラットフォーム）、決済の一部（ストック&トランザクション）アクセスの合算値

強み②岩盤ストック収益の分析



×



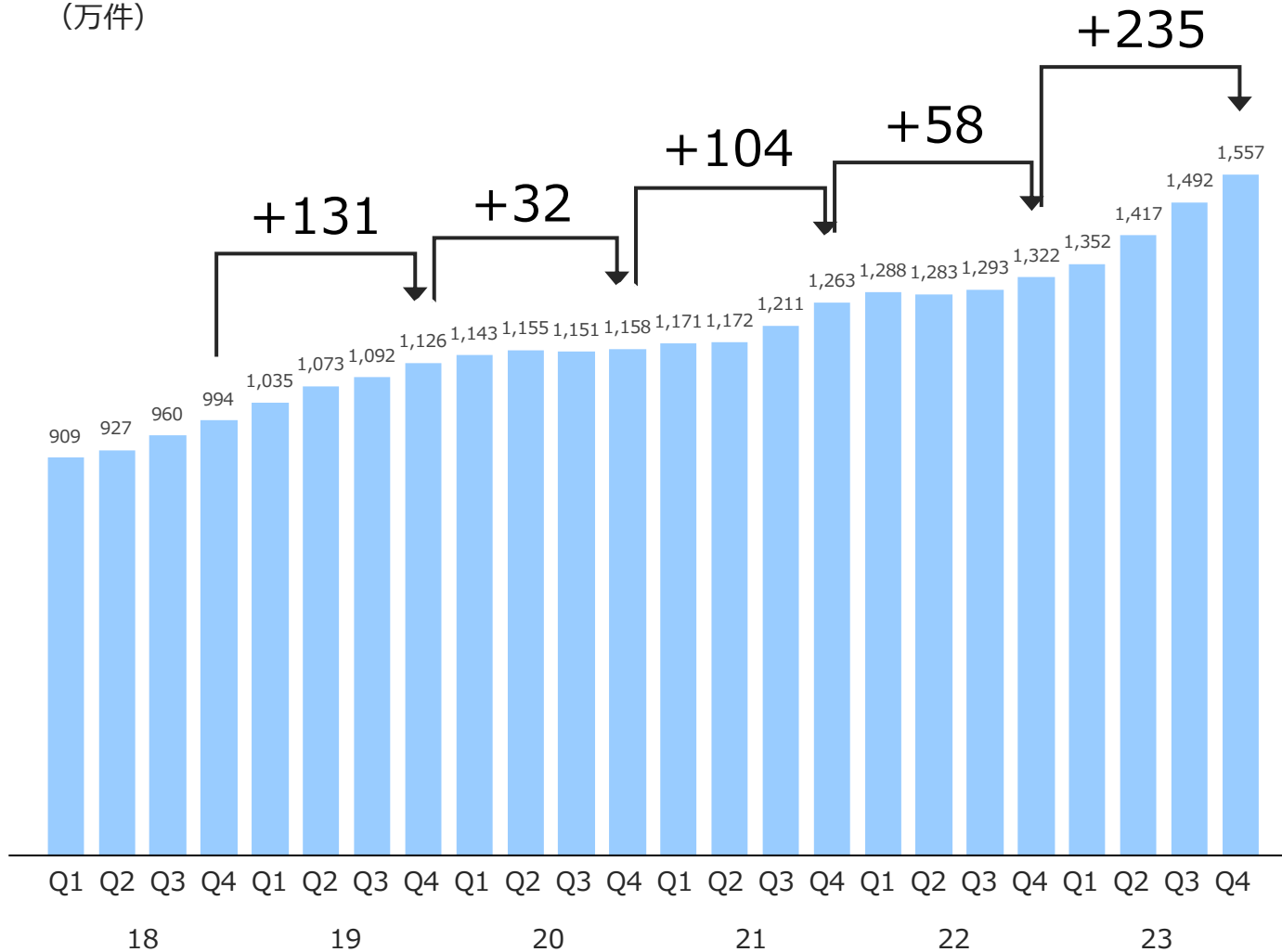
$$\begin{matrix} \text{約}9,500\text{円}^{\text{※1}} \\ \times \\ \text{約}1,500\text{万件}^{\text{※2}} \end{matrix}$$



約1,450億円^{※3}

ネットインフラ | 契約件数

(万件)



岩盤収益基盤

1,557 万件

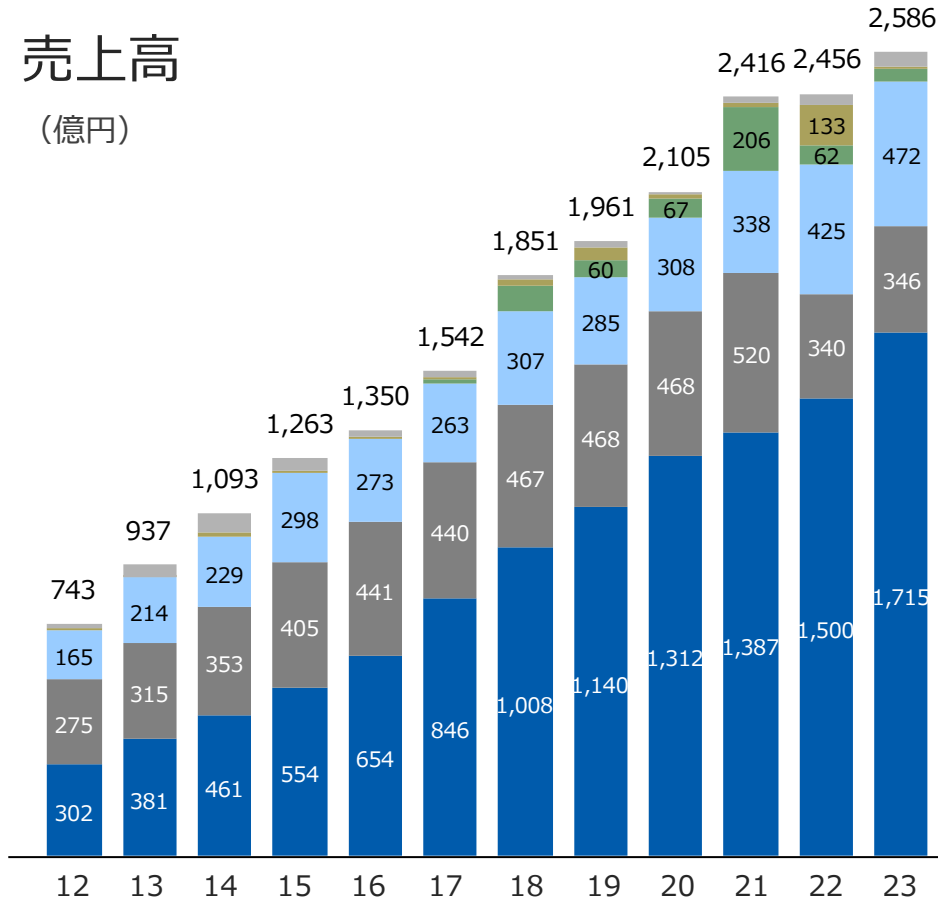
約**112**万件増/年平均

連結 通期業績推移

15期連続増収

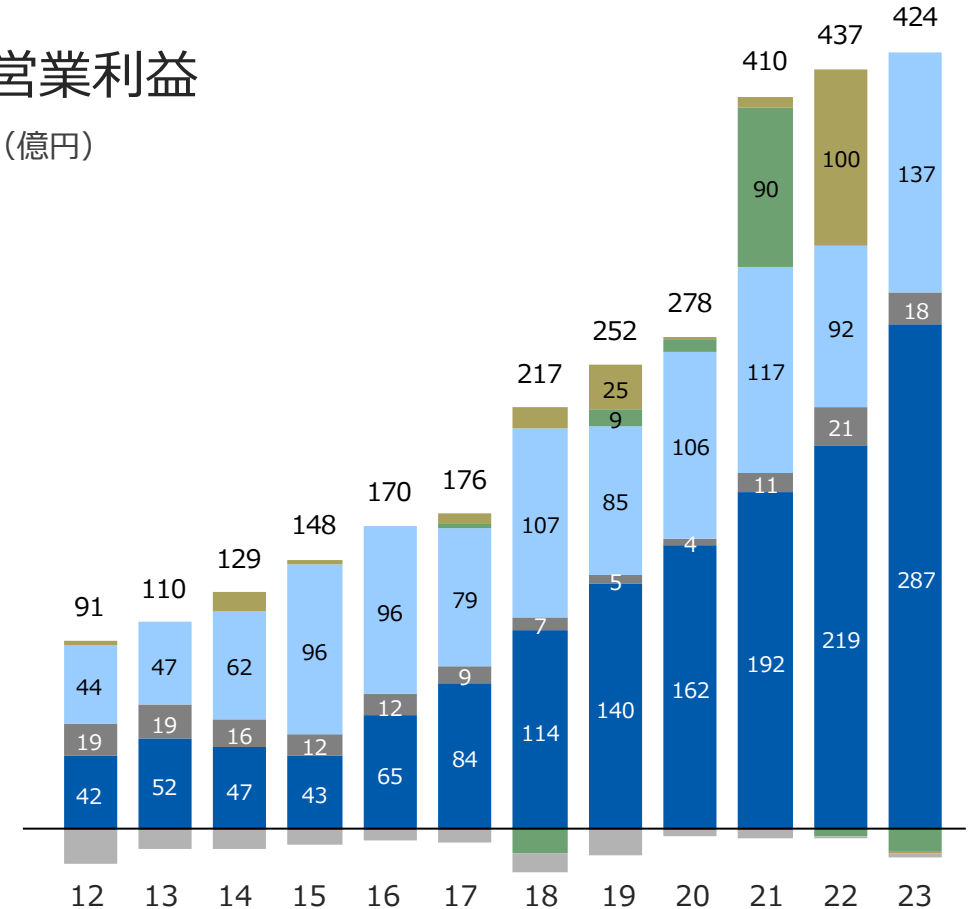
売上高

(億円)



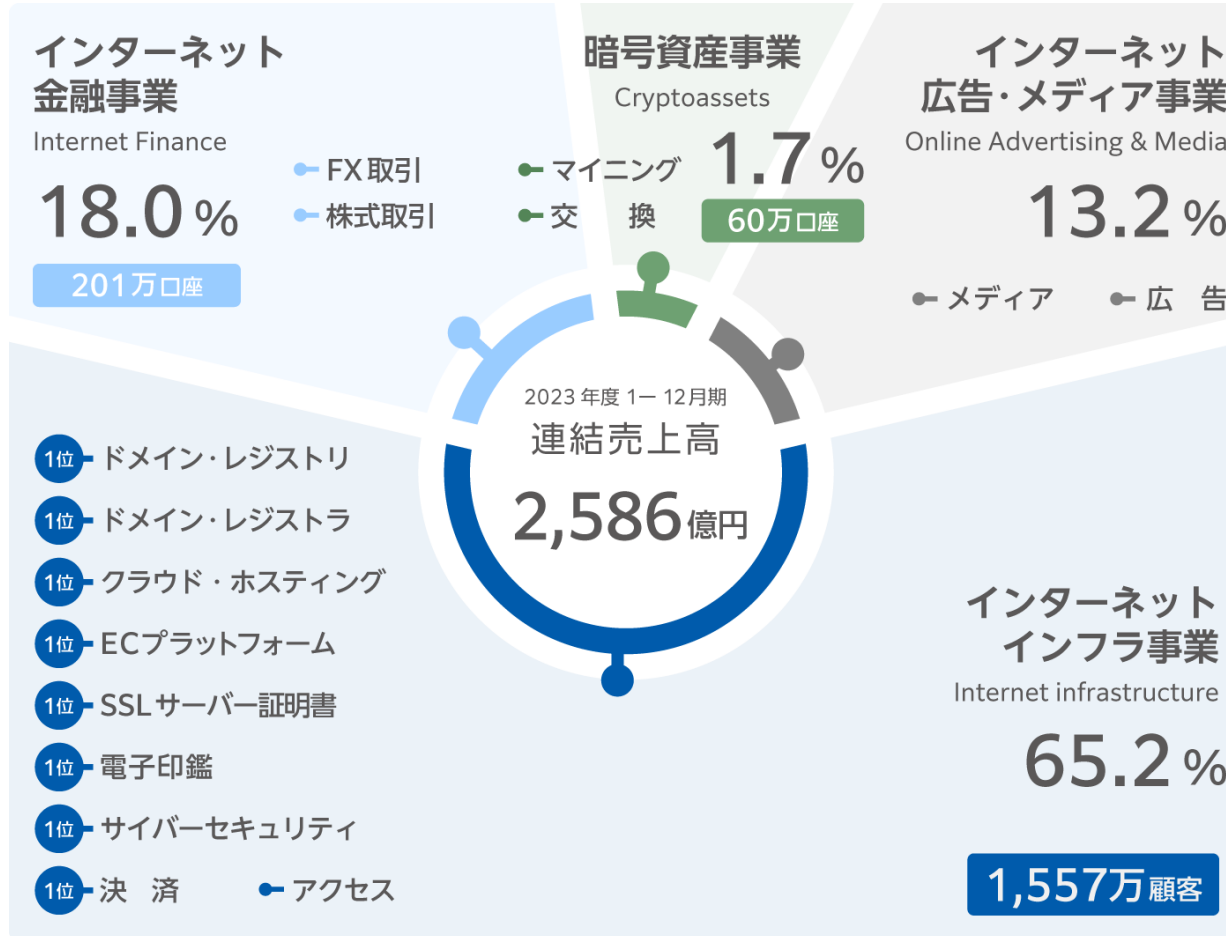
営業利益

(億円)



- その他
- インキュベーション
- 暗号資産
- ネット金融
- ネット広告・メディア
- ネットインフラ

事業領域



岩盤収益基盤
+ 金融顧客基盤

1,819万顧客

1,557万顧客 201万口座 60万口座

対前年

249万件増

インフラ235万件 + 金融13万件

※売上比率はセグメント間取引消去前の数値で算出。インフラ、金融、暗号資産事業の契約数を実数で集計。インターネット金融事業の口座数にGMOあおぞらネット銀行の口座は含みません

インフラ領域

ドメイン（レジストラ）



シェア※
国内No.1

82.7%

件数

866万件

※国内ドメインシェアICANN調べ

サーバー クラウド・ホスティング



シェア※
国内No.1

58.7%

件数

117万件

※domaintools.com調べ

ECプラットフォーム

GMOクラウドEC 

 makeshop


COLOR ME
カラーミーショップ

有料店舗数
5.1万件

決済

GMO PAYMENT GATEWAY

GMO EPSILON

GMO PAYMENT SERVICE

GMO FINANCIAL GATE

決済金額

約 **15.8**兆円/年

アクセス(ISP)



光コラボアワード
満足度ランキング※

1位

ご契約回線

226万回線

※2023年「光コラボアワード2023」総合満足度最優秀賞

インフラ領域

～3つのセキュリティ～

すべての人に

安心・安全なインターネットを

セキュリティ事業 | 3つの領域

① 暗号セキュリティ



② サイバーセキュリティ



③ ブランドセキュリティ



①暗号セキュリティ | SSLサーバー証明書



国内シェア※

No.1

※:国別コード ランキング より Netcraft社調べ

①暗号セキュリティ | 導入事例 (SSL)



①暗号セキュリティ | 電子印鑑

電子印鑑なら
GMOサイン

国内シェア**No.1**

二冠
達成

契約社数

183万件

送信件数

334万件/Q

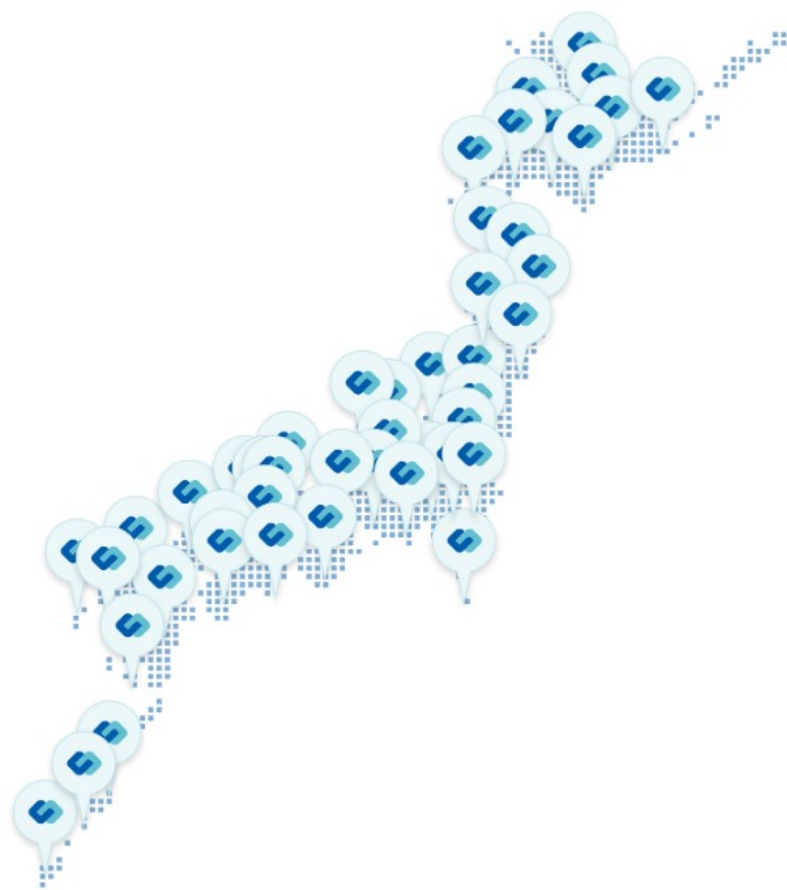
①暗号セキュリティ | 導入事例 (電子印鑑)



①暗号セキュリティ | デジタルガバメント (電子印鑑)

72の公共団体への導入が決定[※]

自治体導入でも**No.1**へ 三冠を目指す



導入自治体 (一部抜粋)

東京都	神奈川県	静岡県	群馬県	北海道	山口県	大分県
東京都 渋谷区			東京都 足立区		福岡県 福岡市	
愛知県 豊田市			神奈川県 川崎市		神奈川県 横須賀市	
神奈川県 茅ヶ崎市			大阪府 東大阪市		大阪府 豊中市	
大阪府 枚方市			大阪府 四条畷市		大阪府 寝屋川市	
大阪府 門真市			大阪府 泉佐野市		大阪府 八尾市	
大阪府 堺市			大阪府 吹田市		大阪府 富田林市	
大阪府 箕面市			大阪府 岸和田市		大阪府 茨木市	
大阪府 和泉市			兵庫県 たつの市		鹿児島県 奄美市	
三重県 いなべ市			新潟県 三条市		福井県 坂井市	
兵庫県 宍粟市			滋賀県 長浜市		福島県 郡山市	
岩手県 北上市			福岡県 北九州市		愛知県 知多市	

※ 「電子印鑑GMOサイン」または「GMOサイン電子交付」を有償契約している公共団体

②サイバーセキュリティ

GMO CYBER SECURITY
IERAE

世界最強のホワイトハッカー集団

ホワイトハッカー数 ※
国内

No.1

※フェルミ推定

②サイバーセキュリティ | 導入事例



②サイバーセキュリティ | 公共機関との取り組み

自衛隊

サイバー防衛隊のスキル向上に向け、トレーニング^{※1}を実施



警察庁

技術支援に対し、感謝状を受領^{※2}



※1:「GMOサイバーセキュリティ byイエアエ 自衛隊サイバー防衛隊に対するペネトレーションテスト訓練を実施」(23/2/1)

※2:「警察庁より感謝状をいただきました」(23/1/30)



1/23
オープン

GMO

イエアエSOC 用賀

GMO

サイバー攻撃 ネット de 診断

ドメイン**600万顧客**とのAPI連携が完了

②サイバーセキュリティ | グループジョイン

Flatt
SECURITY

2/13
開示

プロダクトセキュリティの専門家集団

③ブランドセキュリティ | 商標・権利保護

GMO BRAND SECURITY

日本企業
ブランドランキングTOP100[※]
導入企業数

72%

※Best Japan Brands 2023 Rankings Top100

③ブランドセキュリティ | 導入事例

GMO BRAND SECURITY

TORAY

SUNTORY

BRIDGESTONE
Solutions for your journey

ISUZU

FamilyMart

RICOH

WACOAL

ABC-MART

TSI HOLDINGS

TOPPAN

よろこびがつなぐ世界へ
KIRIN

PREMIER ANTI-AGING

AMANO

MICHIKO LONDON
KOSHINO

SHARP

BATHCLIN

エバラ

EPOCH 株式会社エポック社

HOKUETSU

TSUBURAYA

自然を、おいしく、楽しく。
KAGOME

RISO

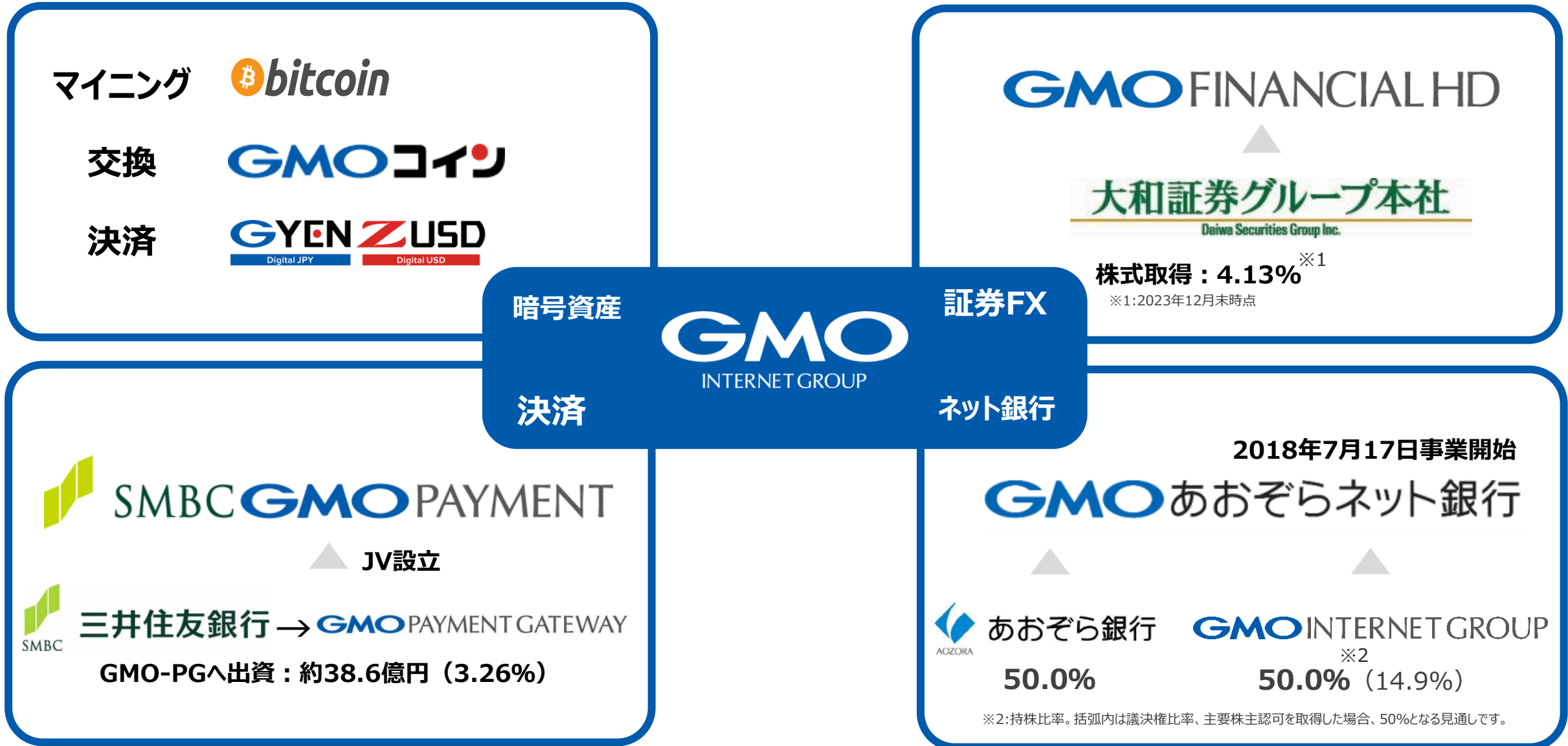
audio-technica

GLOBIS

maruetsu
マルエツ

金融・決済・暗号資産領域

金融・決済・暗号資産領域



暗号資産

GMO
INTERNET GROUP

証券FX

GMO FINANCIAL HD

大和証券グループ本社

Daiwa Securities Group Inc.

株式取得：4.13%^{※1}

※1:2023年12月末時点

決済

ネット銀行

SMBC GMO PAYMENT

▲ JV設立

SMBC 三井住友銀行 → GMO PAYMENT GATEWAY

GMO-PGへ出資：約38.6億円（3.26%）

2018年7月17日事業開始

GMO あおぞらネット銀行

あおぞら銀行 **GMO INTERNET GROUP**

50.0%

50.0% (14.9%)^{※2}

※2:持株比率。括弧内は議決権比率、主要株主認可を取得した場合、50%となる見通しです。

ネット証券

GMOクリック証券

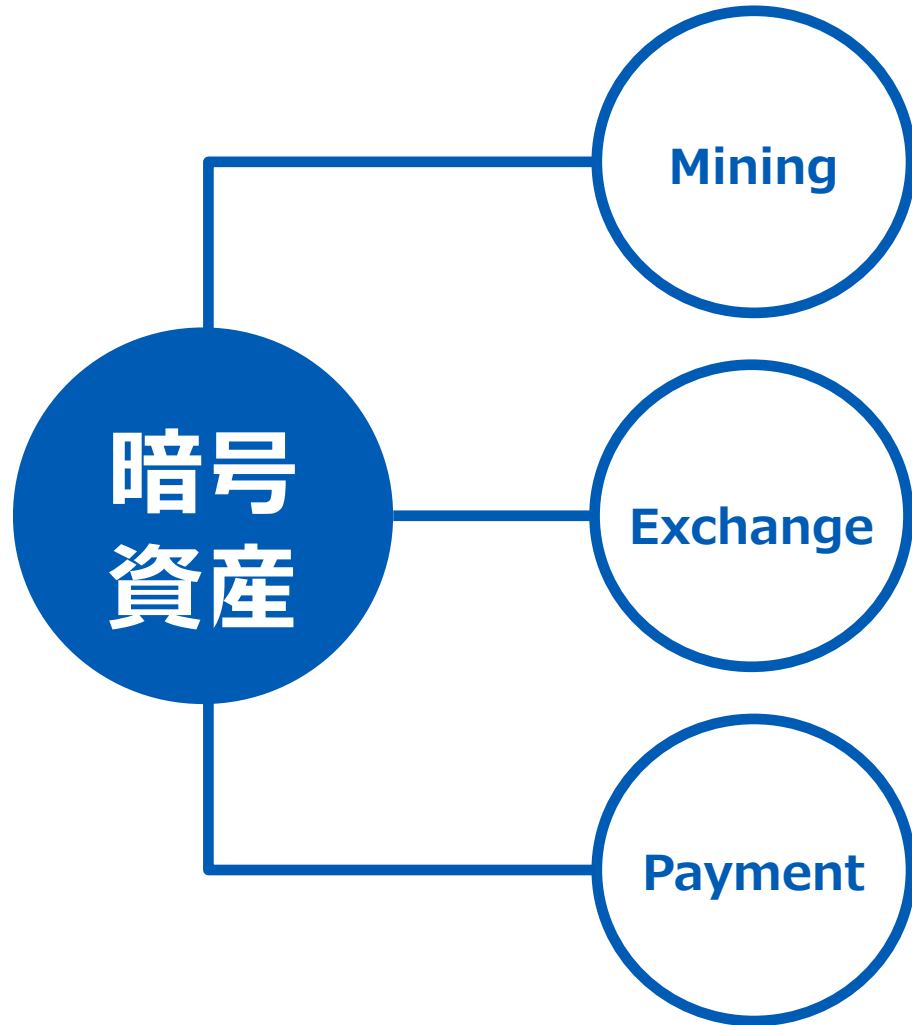
GMO外貨

F X : 149万口座

CFD : 20万口座

証券 : 52万口座

暗号資産事業



暗号資産マイニング事業

暗号資産交換事業

暗号資産決済
↳ステーブルコイン発行

GMOコイン
60万口座

GYEN Z USD
Digital JPY Digital USD

銀行とITの融合

2018年7月誕生



あおぞら銀行

あおぞら銀行の
「銀行経営ノウハウ」



GMOインターネットグループが持つ
「テクノロジー」

すべてはお客さまのために。

No.1

テクノロジーバンクを目指して

All for our customers. Strive to be the No.1 Tech Bank.

Point
1

法人のお客さまにフォーカス

Point
2

為替、デビットカード、ビジネスローンがベースビジネス

Point
3

銀行システム + 銀行API + 内製開発

Point
4

BaaS byGMOあおぞら

Point
5

社員約4割がエンジニア

「AIで未来を創るNo.1企業グループ」 実現への取り組み

AIで未来を創るNo.1企業グループへ | 3つのテーマ

① 時間とコストの節約

② 既存サービスの質向上

③ AI産業への新サービス提供

AIで未来を創るNo.1企業グループへ | ①時間とコストの節約

FY24の年間目標

18億円相当を
業務効率化

AIで未来を創るNo.1企業グループへ | ①時間とコストの節約

既存パートナーのAI人材化に向けた施策を絶え間なく実施

<u>取り組み内容</u>	<u>開始時期</u>
GMO <small>愛</small> AI セミナー	23/6~
GMO <small>愛</small> AI パスポート	23/9~
短期AI人材 育成プログラム <small>虎の穴</small> New	24/2~

AIで未来を創るNo.1企業グループへ | ③AI産業への新サービス提供

AI産業のインフラとなるべく、様々な取り組みを展開

インフラ



パートナー契約を締結
「NVIDIA Partner Network」に参画

スタートアップ支援



AIで未来を創るNo.1企業グループへ | ③AI産業への新サービス提供



AI産業の拡大に向け、**協業を加速**
100億円の追加サーバー投資を予定

サステナビリティ経営

マテリアリティ（ESGにおける重要課題）

事業を通じた社会課題解決

挑戦

No.1サービスへのこだわり

インターネット産業で圧倒的No.1のサービスを、自社開発・自社運用で提供する



- 最先端テクノロジーによる新製品・新サービス・新事業の継続的開発
- データ利活用によるサービス向上
- AIの利活用によるサービス向上
- No.1サービスを武器にグローバル展開

安全

お客様の笑顔を守る責任

安心・安全なインターネットインフラの提供で、お客様の笑顔を守る



- すべての人に安心・安全なインターネットを
- 事業継続（BCP）体制の確立

環境

事業活動による社会課題の解決

地球環境・社会・人々の幸福に貢献する



- 事業活動を通じた地球温暖化への取り組み

経営基盤の強化

人財

チャレンジを続け、共に成長できる集団

パートナーひとりひとりが活躍できる環境が、No.1サービスを生み出す

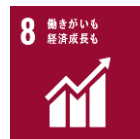


- パートナーの笑顔を増やす取り組み
- パートナーひとりひとりのパフォーマンス向上
- GMOイズムという価値を共有する組織の構築

信頼

ステークホルダーの笑顔を最大化

かかわるすべての方との対話を通じて、ファンを増やす

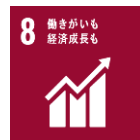


- かかわるすべての方の笑顔の創出
- 地域社会との関係強化

ガバナンス

100年単位で継続する企業グループ

持続的成長を実現するための強固な体制を作る



- コーポレートガバナンスの強化
- グローバル体制の構築

開示拡充の状況/外部からの評価

(開示の充実度)

ESG評価機関からの評価/ESGインデックスへの組み入れ



当社は2023年4月に、MSCI ESG レーティング評価で「BBB」を獲得しました^{*1}



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index^{*2}

2013年12月



サステナビリティ推進委員会設置

サステナビリティ基本方針策定

SDGsへの取り組みリリース

FTSE ESG Ratings 1.2

ESG開示拡充 (ESGデータ開示)

グループ執行役員制度導入

CG報告書アップデート

FTSE ESG Ratings 2.3

2023年3月



2023年12月



マテリアリティ特定

TCFD開示

FTSE ESG Ratings 2.8

2024年1月



人的資本開示拡充

2021

2022

2023

2024

*1 GMOインターネットグループ株式会社によるMSCI ESGリサーチLLCまたはその関連企業（「MSCI」）のデータの使用、およびMSCIのロゴ、商標、サービスマーク、インデックス名の使用は、MSCIによるGMOインターネットグループ株式会社のスポンサーシップ、承認、推奨、またはプロモーションを意味するものではありません。MSCIのサービスとデータは、MSCIまたはその情報提供者の財産であり、「そのまま」で提供され、いかなる保証も伴いません。MSCIの名称とロゴはMSCIの商標またはサービスマークです。

*2 FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標)はここにGMOインターネットグループ株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

国内拠点・海外事業

国内拠点

国内パートナー数

5,878名

福岡・北九州
13社 354名



北九州「GMO kitaQ」

大阪
8社 151名



宮崎
5社 251名



宮崎「GMO hinata」

下関
3社 158名

鹿児島
1社 18名

名古屋
4社 9名

神戸
1社 3名

静岡・浜松
4社 14名

札幌
2社 58名

沖縄
4社 47名

仙台
2社 183名



東京
46社 4,542名



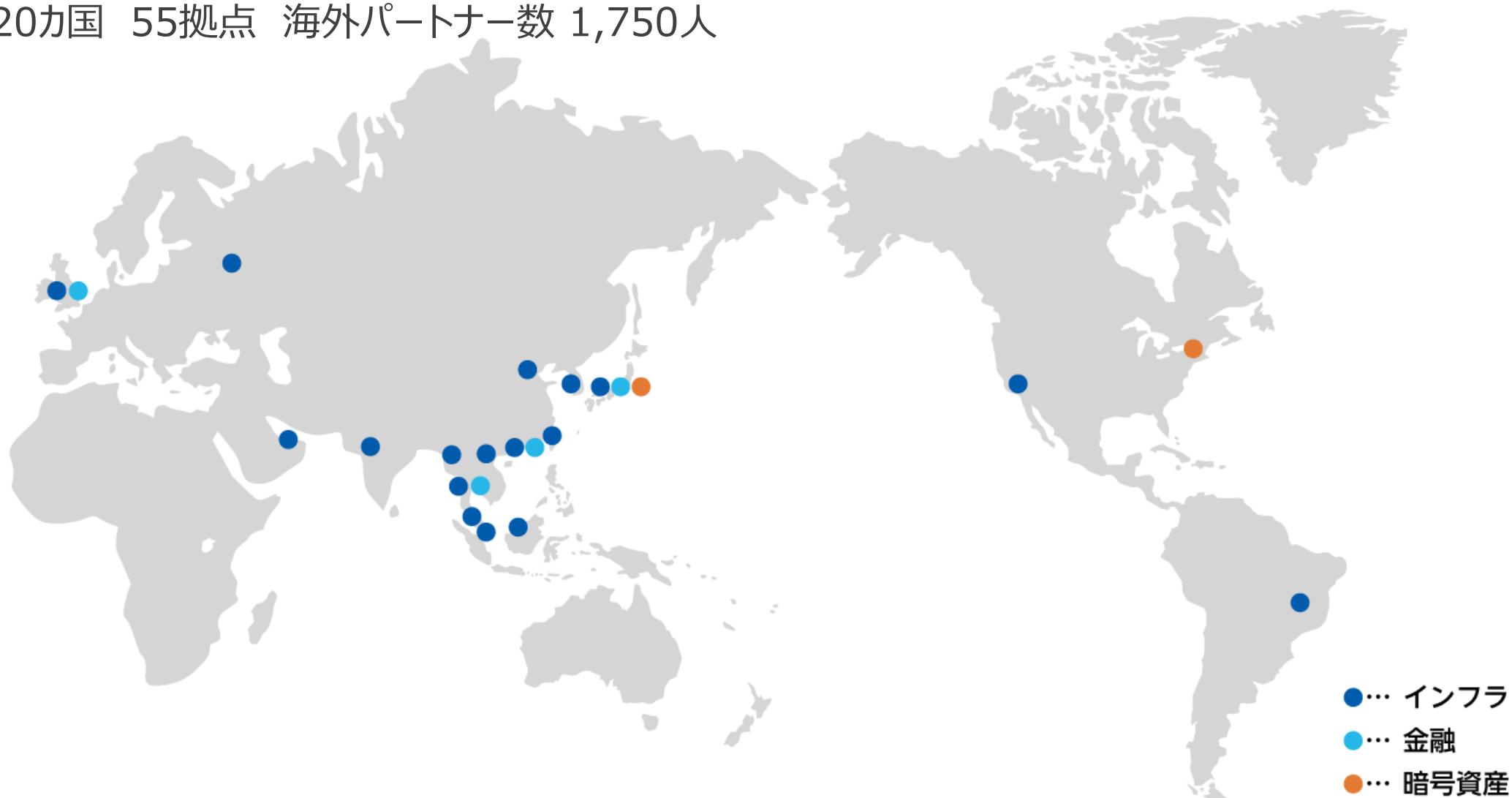
世田谷区用賀
GMOインターネット TOWER
(GMO GLOBAL STUDIO)



渋谷
グループ本社
グループ第2本社
セルリアンタワー
フクラス

海外事業 | 拠点

世界20カ国 55拠点 海外パートナー数 1,750人



海外事業 | 卸と直販

卸

The logo for 'shop' features the word 'shop' in a bold, dark blue, lowercase sans-serif font. A small orange circle is positioned to the left of the 's'.

インターネットの住所を独占的に卸販売

The logo for GlobalSign consists of a blue circular icon with a white dot inside, followed by the text 'GlobalSign' in a blue sans-serif font with a registered trademark symbol.

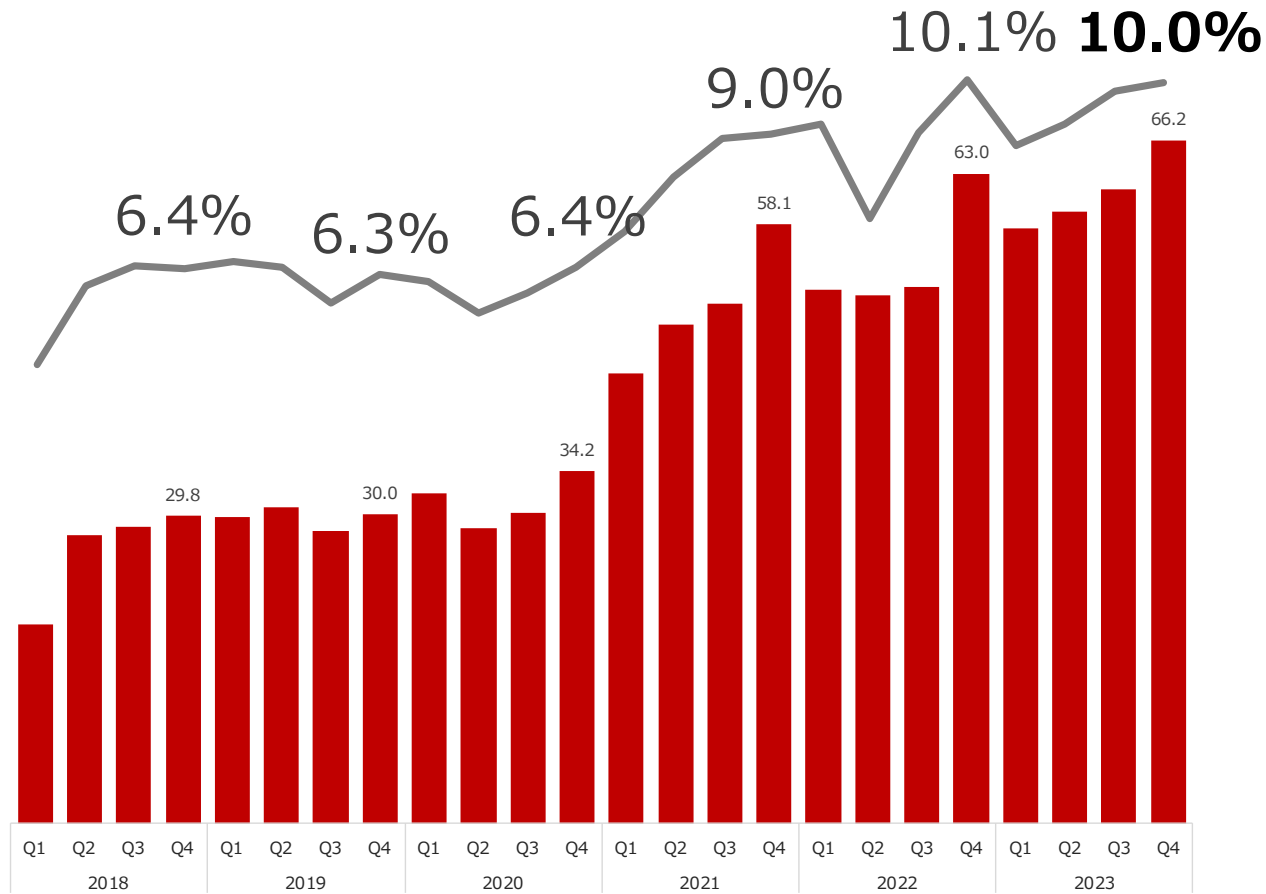
暗号化技術（SSL証明書）を卸販売

直販

The logo for 'Z.com' features the word 'Z.com' in a bold, red, italicized sans-serif font.

国内No.1実績のサービスを提供

海外事業 | 売上高推移



海外売上高
対前年
5.0%増

- 海外売上高 (億円)
- 海外売上高比率 (%)

※20Q2に連結除外したマクロキオスクの数値を17Q1から遡及して控除しています

すべての人にインターネット

GMO